

フクシマの子どもの未来を守る家

ニュース No. 42 15/09/10 発行

☆夏休みの保養支援☆

* 8月10日(月)流しソーメン大会 *

スポーツ研修所の駐車場で、お父さんや子ども達でソーメンを流す筒を牛乳パックで手作りしました。 流したものは…?ソーメン・ウズラ卵・ちくわの輪切り・フルーツ等みんなお腹いっぱい食べました。食後 は、皆で花火をしました!【参加者:7家族(子ども15人)・サポーター7人】

* 8月11日 (火) 油戸海水浴場にて海水浴 *

天候にも恵まれて、油戸海水浴場にて「守る家」主催の海水浴が行われました。

福島や栃木から保養に来た多くのご家族が、各担当サポーター達と大いに楽しく交流することができました。 また後半では、恒例のスイカ割り大会をしました。子ども達も順番にスイカ割に挑戦!遂にスイカを割ること ができました。とても甘くて美味しいスイカをみんなでほおばりました。

無事に楽しく海水浴を終えることができました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。(サポーターS)【参加者:6家族(子ども13人)】



* 8月22日(土) 医療生協平和夏祭り*

双葉町の協立病院クリニック駐車場にて、恒例の「医療生協 平和夏祭り」が開催され、「守る家」も初めて出店させていた だきました。おつまみ付き酎ハイ、35杯、豆乳きなこビスケット25袋が売れました!準備から当日の売り子までお手伝い いただいたサポーターさん、ありがとうございました!



●9月19日(土)~いよいよ「小さき声のカノン」の上映が始まります!(山王町・まちキネにて~10/2)

このドキュメンタリー映画は、原発事故の影響を受けた地域で、子どもを放射能から守るために奮闘するお母さん達の姿や「守る家」が取り組んできた放射線による被曝の軽減を目的とする「保養」の大切さをテーマにしています。原発事故から4年以上経ち、フクシマは風化しつつある今だからこそ、フクシマはまだまだ終わっていない!というメッセージを伝えるこの映画の鶴岡での上映会をぜひ成功させましょう!皆様のご協力、どうぞよろしくお願いいたします!

☆小さき声のカノン上映スケジュール☆

- ・9月19日(土)①午後14時半~16時半 ②18時~20時 初日の19日のみ、①、②上映後約一時間、鎌仲ひとみ監督とゲストの対談あり
- 20日~10月2日までの上映時間は未定ですが、1日2回、午後と夜に上映予定です。

お問い合わせ先: 080-6023-7490 (守る家事務局)